

会 長 坂 本 肇
幹 事 高 野 太

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「一致団結」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリー：
変化をもたらす」

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

イアンH.S.ライズリー
永 田 壮 一
古 手 川 哲

■ 本日のプログラム (11月20日)

12:30	点 鐘		
	会 食		
	ロータリーソング	「我等の生業」	
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 坂 本 肇	
	会長の時間	会 長 坂 本 肇	
	出席報告	出席担当 藤 本 保	
	幹事報告	幹 事 高 野 太	
	委員会報告	「関係委員会」	
	ニコニコタイム	穂 田 英一郎	
13:00	卓話「自己紹介」	西岡 一雄 会員	
		小野三八男 会員	

■ 第15回例会の記録 (11月13日)

卓話「インフルエンザについて」
藤 本 保 会員

・出席報告 (11月13日)

会 員 総 数	19 名
11 月 13 日	
出 席 免 除	1 名
出 席 会 員 数	16 名
出 席 率	84.21 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	0 名
10 月 30 日	
修 正 出 席 率	81.25 %

例会の予定

■ 11月27日 (月) 新入会員歓迎会
~にしおか~ 19:00~

ロータリーソング 【我等の生業】

我等の生業なりわいさまざまなれど 力むるところは向上奉仕
集いて図る心は一つ おお ロータリアン
求むるところはやわらび わつみ平和親睦 我等の集い

会長の時間 (11月20日) 会 長 坂 本 肇

(ロータリーの友 11月号より)

ロータリーにおける付度

(第 2510 地区 札幌東 RC 青木功喜会員)

この20年間、世界のロータリーの会員数は1%の微動ですが、わが国の会員数は25%の減少です。(中略)

日本特有の「付度」として組織の空気を読み、上の意向を推しはかって行動しては、底辺の声が反映しづらいのではないのでしょうか。RIとロータリー財団の結果を重視するあまり、RIではルール改正が、建前に過ぎなくなっていると思われまます。

法のルールより「世間」が優先されがちなわが国では、付度により友情、親睦、寛容の美名のもとに組織内の対立を顕在化させず、人間関係を円滑にするメリットが優先し、ロータリアン個人の行動や発言は、吸い上げられることが少ないと考えます。

約120年前にアメリカで始まったロータリーでは、組織の規約は年とともに緩和され、その行動がロータリー財団の寄付金集めのための会員増強に固守し、入会資格も緩和化し、国や世代間でのロータリー精神の程度の違いが顕在化し始めています。

私たちが目指す、理想のクラブやロータリアン像の原点に返り、ロータリーの現実とのギャップを埋めるため、クラブの改革から行われるべきです。

ロータリークラブは、ただ仲良く楽しむだけでなく、もっとロータリーを学び、奉仕の原点を中心にした改革が必要でしょう。すなわち、会員レベルでのファイアーサイドミーティング(炉辺会合)とクラブレベルでのフォーラムをもっと活用する時です。さもないと、わが国のロータリー精神の消滅は避けられない、と危惧しております。

大分1985RCも現在、新会員も増えています。益々、会員同士がロータリーについて語り合い、共に取り組む機会を持つよう会員皆で協力し取組ましよう。

高山年度R I 会長について

2018-19年度国際ロータリー会長にバリー・ラシン氏が選ばれる

サム・オオリ国際ロータリー(R I) 会長エレクトの急逝により、会長指名委員会から2018-19年度国際ロータリー(R I) 会長として選出されていた、バハマ・ニュープロビデンス島のイーストナッソー・ロータリークラブ所属のバリー・ラシン氏が、イアン・ライズリーR I 会長によって9月1日、R I 会長エレクトとして宣言されました。

ラシン氏は会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるためのデジタルツールの活用に力を入れたいと考えています。

「ロータリーの使命を支える活動に関心のある人全員が参加できるように、参加や入会を促進する新しい方法を考えなければなりません」とラシン氏。「ロータリーがもっと注目されれば、より多くの人に入会の魅力を伝え、世界中で多くの良いことを実現しているこの組織を支えることができます」

フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、American College of Healthcare Executives でバハマ初の特別研究員になりました。院長として37年間務めたDoctors Hospital Health System を退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamasなどの理事・委員長も務めました。

1980年ロータリーに入会。R I 理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、R I 研修リーダーと2015-16年度R I 会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるR I 超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより、多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。(ロータリーの友)

ニコボックス

★橋本亜紀子会員(自主1口)

プルデンシャル生命保険(株)が文部科学省後援で21年間続けている「ボランティア・スピリット・アワード」というのがあります。コツコツとボランティアをしている中高生にスポットをあてて、その子供達に交流の場を与えたり、表彰したりする制度です。全国でグランプリとなるとアメリカに親善大使として行きます。

先週、鹿児島で九州ブロック大会があり、大分中央RCのインターアクト舞鶴高校が表彰されました。「舞シューズをタイに送りタイ!!!」プロジェクトで卒業する先輩の靴を寄付するのに回収、洗浄、梱包、輸送まで行っています。

さらに今はサッカー、ラグビー、バレーボールを送る試みをしているそうです。

身近なインターアクトが表彰されたことで一ロータリアンとしてうれしく思い1口させて頂きます。

ガバナー公式訪問時の会長・幹事懇談会随行報告

ロータリーの友地区代表委員 山田 哲大(熊本RC)

ガバナーはクラブの現状や活動に耳を傾け、それぞれの状況に応じたアドバイスをしておられ、地域に根差した、特徴のあるクラブを目指すように話されました。その一部を皆様にご紹介したいと思います。

■ 会員増強について

・2016年の規程審議会に沿って、例会数を変更して会員の大幅アップしたクラブや反対に変更して減少したクラブの紹介が有り、変更時にはクラブで十分話合う時間を持つことが重要である旨説明され、更に例会日及び開始時間等を考慮、外部卓話の充実なども勧められた。

■ 新入会員への対応

・入会式時に入会証及び7つ道具贈呈(バッジ、名札、手続要覧、活動報告書、R財団ハンドブック、ロータリー入門書等、ロータリーソングCD)を確実に渡すこと。更に例会への出席を義務として強要するのではなく、権利がある旨伝えることの重要性が説かれた。

■ 戦略計画委員会

・構成員は直前会長、会長、エレクト、ノミニー、幹事、アドバイザーとしてシニア会員の5名とし、3年後5年後ビジョンを策定する。

■ 国際奉仕活動

・韓国・台湾の姉妹クラブ、友好クラブとの交流について困っているクラブが多いが、相互に取り決りを緩やかにして率直に話し合い交流する。

・グローバル補助金の説明

(ガバナー月信11号)

幹事報告

・IM開催のご案内

日時: 11月25日(土) 15:30~17:20

場所: ホテル ザーズ

懇親会 18:00~19:30 (会費5,000円)

講師: 宮里唯子様(茨城西RC)

「国際奉仕とロータリー財団について」

参加予定者: 坂本・高野・高山・小野・

穂田・高橋・大木・藤田



新入会員の皆様でお出迎えます